

投薬時に薬袋に入れるなどしてご使用ください

エピデュオ[®]ゲル

を使用される方へ



ニキビ治療は続けることが大切です
治療を続けニキビができにくい肌を目指しましょう

エピデュオ[®]ゲル を使用される方へ

医師・薬剤師の指示に従ってご使用ください

ニキビはなぜくり返す？
ニキビについて2分で解説！

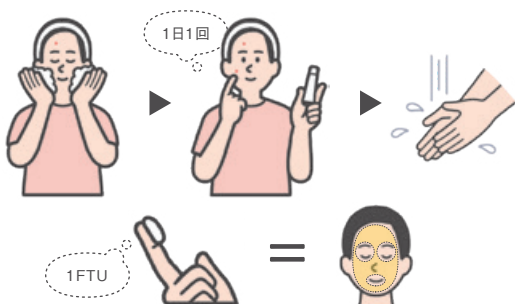


エピデュオゲルの使い方の
コツが3分でわかる！



エピデュオゲルは過酸化ベンゾイルとアダパレンという2つの有効成分を配合したお薬です。ニキビの原因となるアクネ菌を殺菌し、毛穴のつまりを改善します。塗り続けることでニキビがでにくい肌を目指せます。

エピデュオゲルの塗り方



1日1回、洗顔後に塗ります。
目のまわりや口唇、粘膜、傷口をさけ、
こすらずやさしく塗ります。
塗り終わったら手を洗います。

ニキビのまわりに広げるように塗ると
よいでしょう。しげきに慣れてきたら、
1FTU* (約0.5g)の量を顔全体に塗ることを
目指しましょう。

* FTU (フィンガーチップユニット)
人差し指の先から第一関節までの長さ

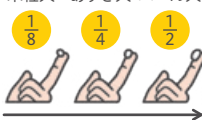
しげきや乾燥が気になる方へ



保湿する

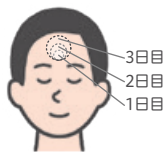
乾燥が気になる方は、
ニキビがでにくいことが確認されている
(ノンcomedogenic) 製品で保
湿するとよいでしょう。

米粒大 あずき大 パール大



少ない量、狭い範囲から塗る

使いはじめは少ない量、狭い範囲から
始めるとよいでしょう。塗る量と範囲を
少しずつ増やし、数日かけて慣らしてい
きます。1FTUの量を顔全体に塗るこ
とを目指しましょう。

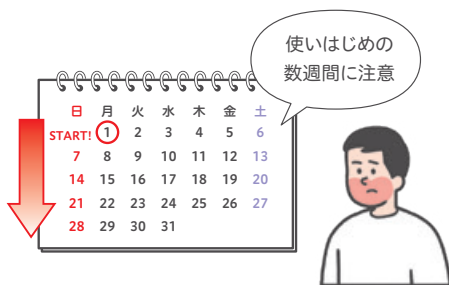


洗い流す

ピリピリとしたしげきを感じたら我慢せず
にお薬を洗い流すとよいでしょう。

ご使用にあたっては以下のことに注意してください

エピデュオゲルの副作用



使いはじめに、赤み、ヒリヒリ感、皮むけ、乾燥などのしげき症状があらわれることがあります。多くの場合、徐々にしげきを感じる頻度は減っていきます。

ただし、まれにかぶれ(接触皮膚炎)がおきる場合があります。強い赤み、かゆみ、ジュクジュクしたひどい腫れがあらわれた場合は、すぐに使用を中止し、医師・薬剤師へご相談ください。

エピデュオゲルを使用するときの注意点



脱色にご注意

髪や眉毛に付かないようにしてください。お薬が付く可能性のある衣類、寝具、タオルは白色を選ぶとよいでしょう。



日やけ対策を行う

エピデュオゲルの使用中は、しげきを感じやすいため日やけ対策をしてください。

妊娠中、授乳中の方へ



妊娠している方、妊娠している可能性のある方は使用しないでください。

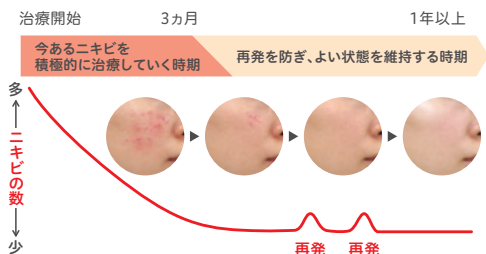


授乳中は使用しないことが望ましいですが、やむを得ず使用する場合は授乳をしないようにしてください。

ニキビ治療は続けることが大切です

※治療経過には個人差があります

治療を続けたときのイメージ



ニキビ治療は続けることが大切です。まずは3ヵ月を目標にお薬を塗り続けましょう。

治療をやめてしまうと、ニキビがくり返しできてしまうことがあります。根気強く治療を続けることで、ニキビができにくい肌を目指すことができます。

